2021年5月26日

各　位

会 社 名　株式会社トランスジェニック
代表者名　代表取締役社長　福 永　健 司
（コード番号 2342 東証マザーズ）
問合せ先　取　締　役 船 橋　泰
（電話番号　03-6551-2601）

＜マザーズ＞投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

○　開催状況

開催日時	2021年5月26日 14：00～14：45
開催方法	オンラインによる実開催
説明会資料名	株式会社トランスジェニック 2021年3月期決算説明会資料

【添付資料】

株式会社トランスジェニック 2021年3月期決算説明会資料

以上

※この書面（添付資料を含む。）は、有価証券上場規程施行規則第４２７条に基づき、公衆縦覧に供されます。

2021年3月期

決 算 説 明 会

Trans Genic Inc.

～人々の健康と豊かな暮らしのために～
https://www.transgenic.co.jp

2021年5月26日
株式会社トランスジェニック

注：当資料に記載された内容は、現時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した経営計画に基づき作成しておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。また、今後の当社の経営成績及び財政状態につきましては、市場の動向、新技術の開発及び競合他社の状況等により、大きく変動する可能性があります。

Table of Contents

目　次

Ⅰ. 2021年3月期連結決算概要

Ⅱ. 2022年3月期連結業績予想

Ⅲ.トランスジェニックグループ

Ⅳ. 研究開発状況

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Ⅰ. 2021年3月期連結決算概要

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Overview of Consolidated Financial Results

2021年3月期連結決算：ハイライト

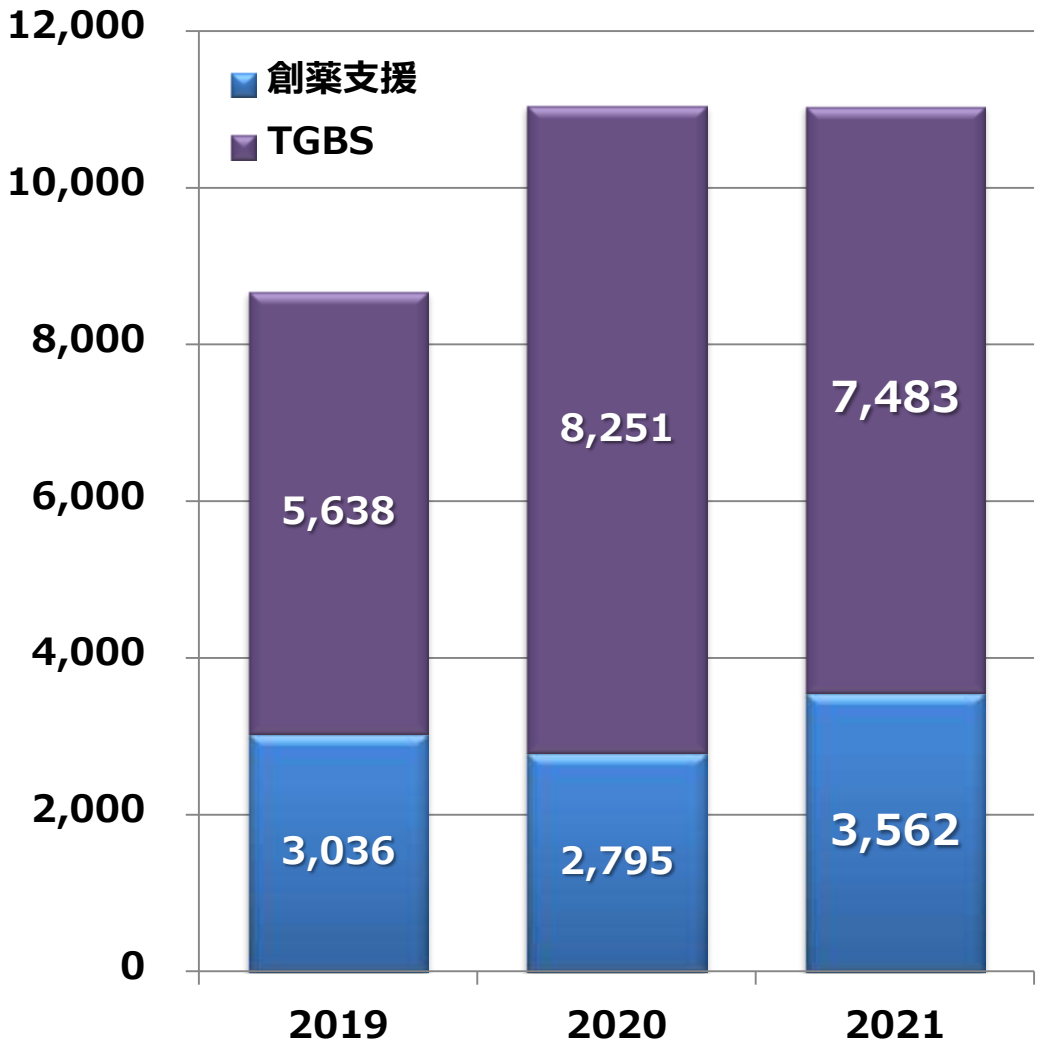
- 連結売上高は、前期並みの110億46百万円だったが、創薬支援事業及びEC事業の粗利増加により売上総利益は前年同期比9億97百万円増となる27億77百万円
- 連結営業利益は、売上総利益の大幅拡大により過去最高益となる8億93百万円
- 連結経常利益・当期純利益も、過去最高益となる8億91百万円・5億46百万円

単位：百万円	2020年3月期	2021年3月期	増減額
売上高	11,046	11,046	▲0
売上原価	9,266	8,269	▲997
売上総利益	1,779	2,777	997
販管費	1,605	1,883	277
営業利益	173	893	719
経常利益	94	891	796
親会社株主に帰属する当期純利益	▲440	546	987

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

2021年3月期連結決算 ：連結売上高

連結売上高の推移



連結売上高は前期並みの *110億46百万円*

・コロナ禍で輸入販売事業等を営むTGBS事業が苦戦したが、PCR検査受託の拡大により創薬支援事業売上が伸長し、連結全体では前期並みを維持

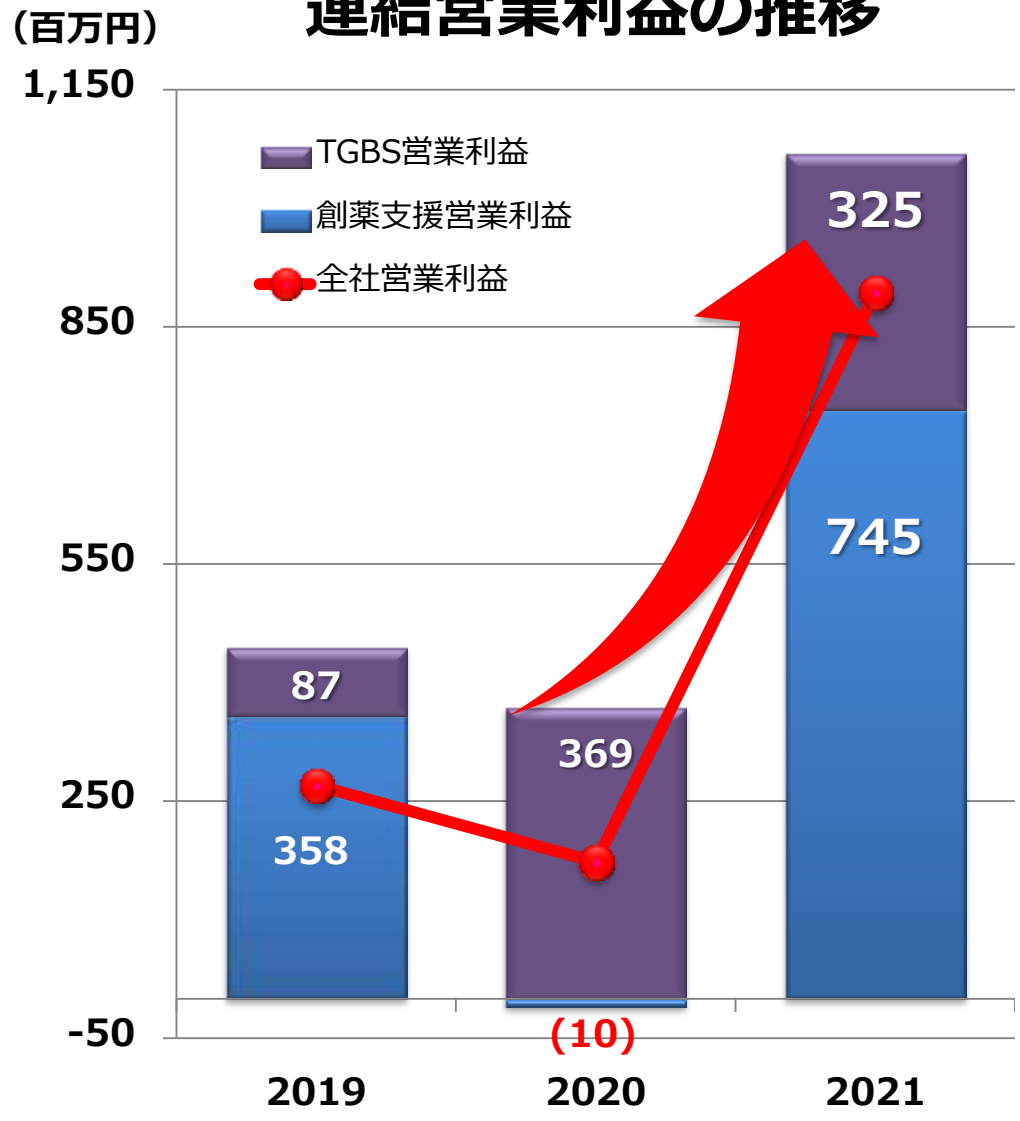
※当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更し、従来の「CRO事業」を「診断解析事業」と統合し、「創薬支援事業」として報告しております。

※各セグメント売上高については、セグメント間の内部売上高を消去しております。

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

2021年3月期連結決算 ：連結営業損益

連結営業利益の推移



連結営業利益は前期比7億19百万円増、過去最高益となる8億93百万円を計上

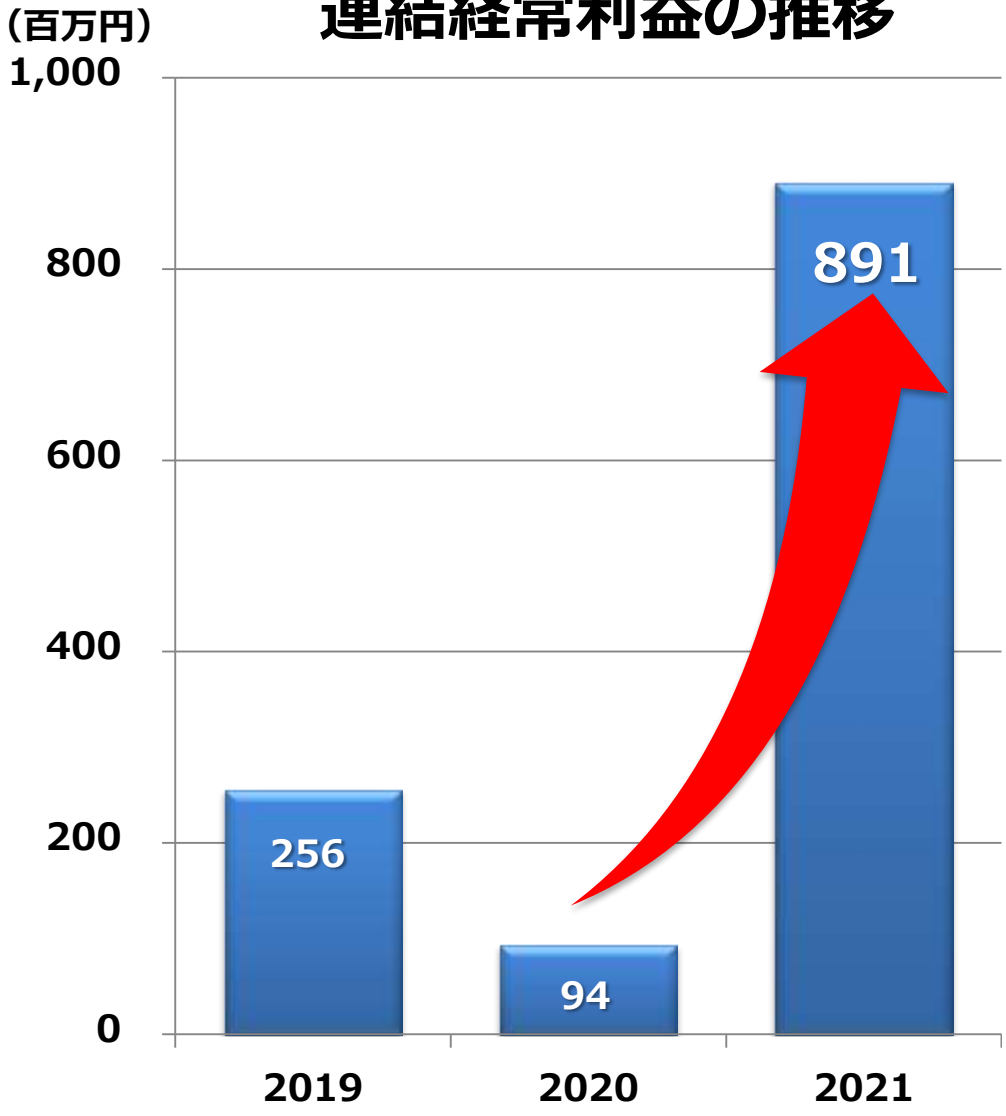
・創薬支援事業は新型コロナウイルス感染症拡大を受けPCR検査受託が増加し、前期比7億55百万円増、過去最高益となる7億45百万円を計上

・TGBS事業はコロナ禍で輸入販売事業が苦戦したが、外出自粛に伴う巣ごもり需要でEC事業利益が拡大し、前期比微減の3億25百万円を確保

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

2021年3月期連結決算 ：連結経常利益

連結経常利益の推移

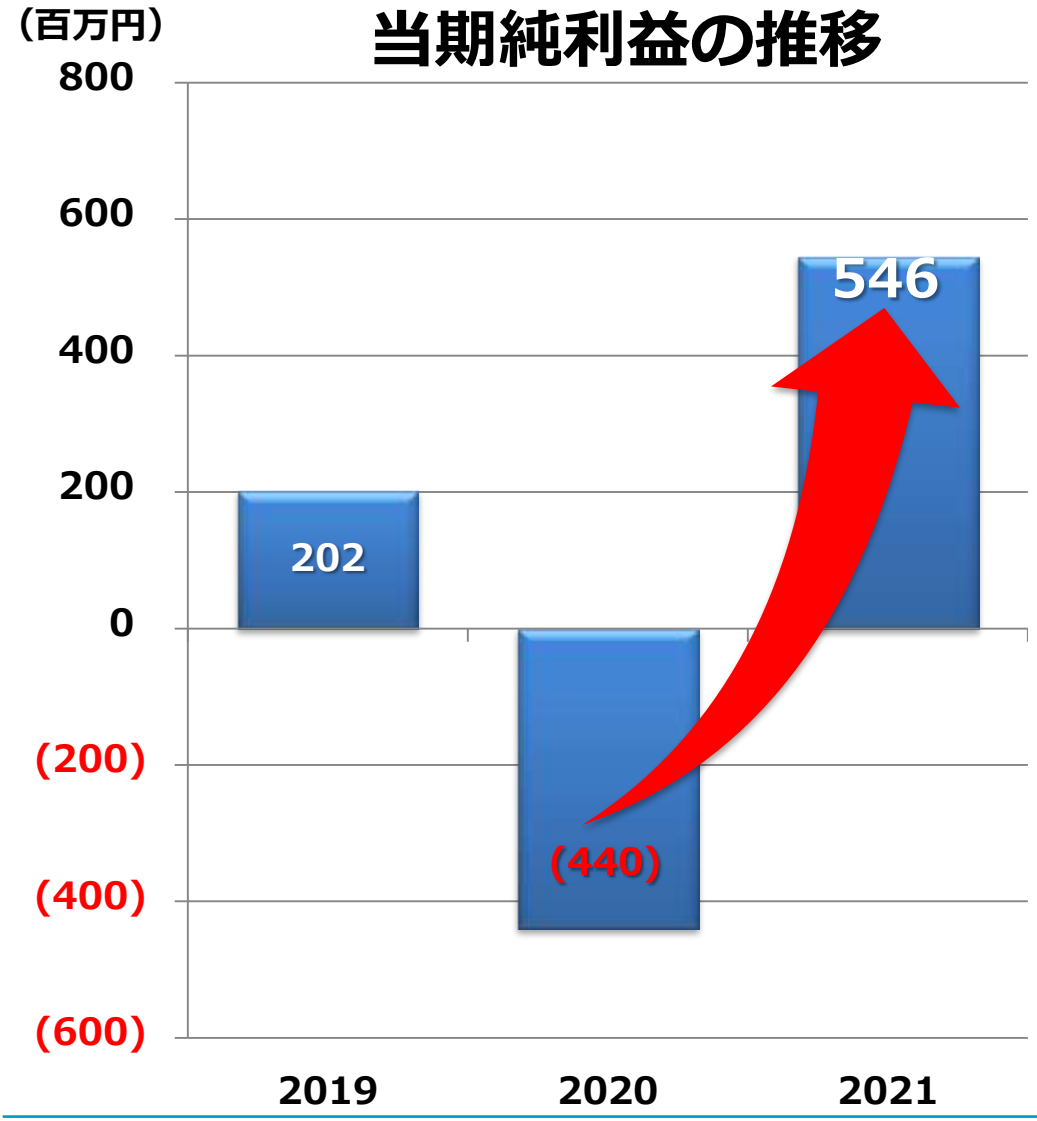


営業利益の大幅拡大の結果、
経常利益についても
前期比7億96百万円増、
過去最高益となる
***8億91*百万円を計上**

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

2021年3月期連結決算 ：親会社株主に帰属する当期純利益

親会社株主に帰属する当期純利益の推移

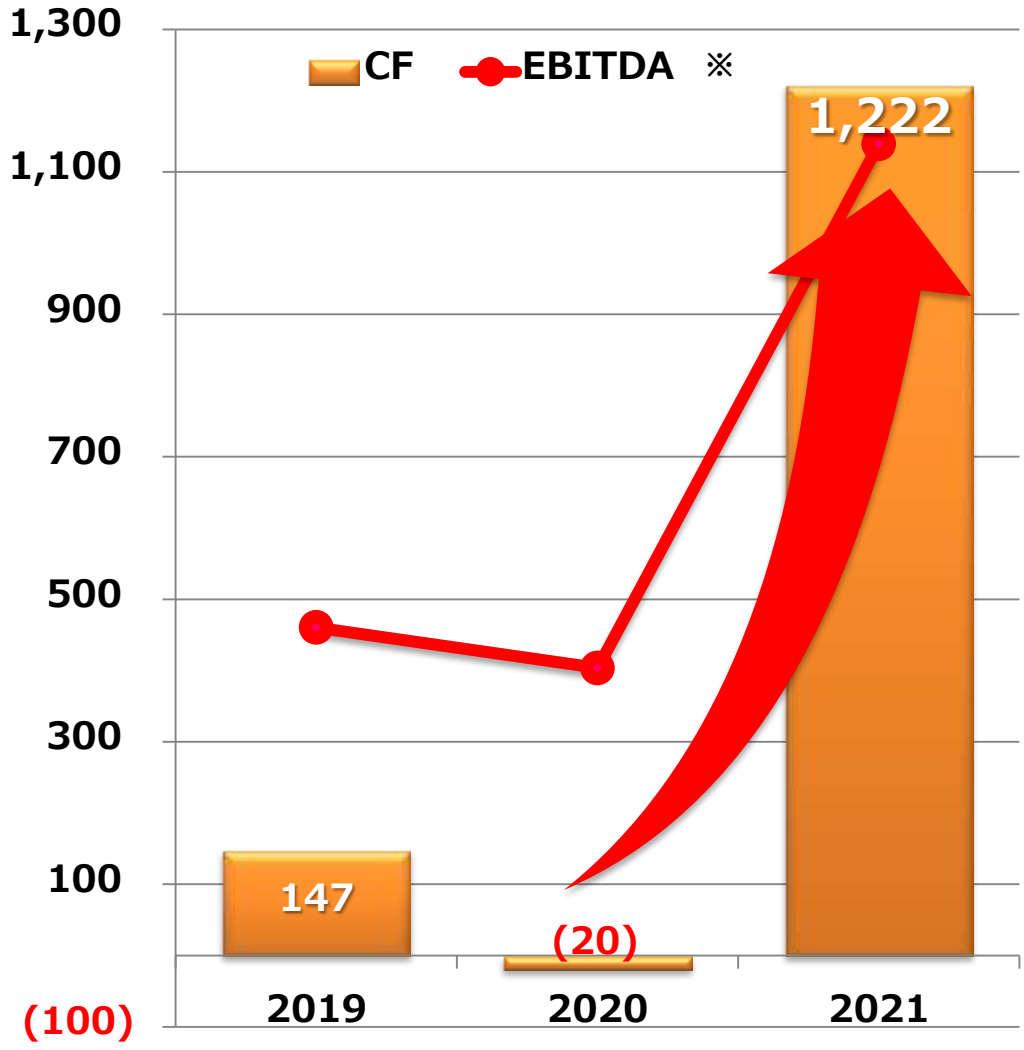


当期純利益についても赤字だった前期から9億87百万円改善、V字回復、過去最高益となる5億46百万円を計上

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

2021年3月期連結決算 ：連結営業キャッシュ・フロー

連結営業CFの推移



連結営業利益～当期純利益の大幅拡大の結果、連結営業*CF*についても前期比*12*億*43*百万円増、過去最高額となる*12*億*22*百万円を計上

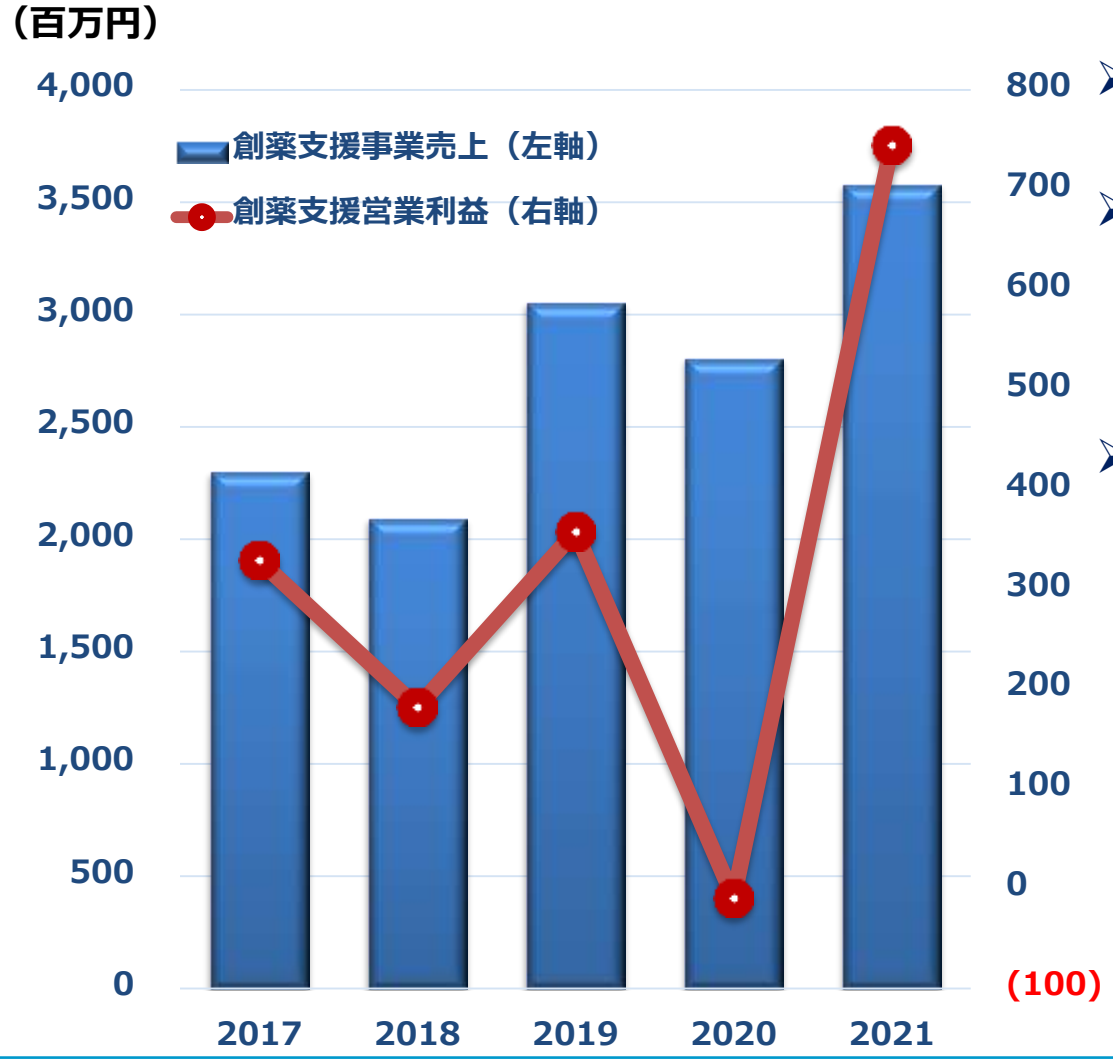
※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Overview of Sales Revenue -Drug discovery support Business

セグメント別業績概要：創薬支援事業（5カ年業績推移）

4年間で売上高は1.5倍強の35億83百万円、営業利益は2倍強の7億45百万円に拡大

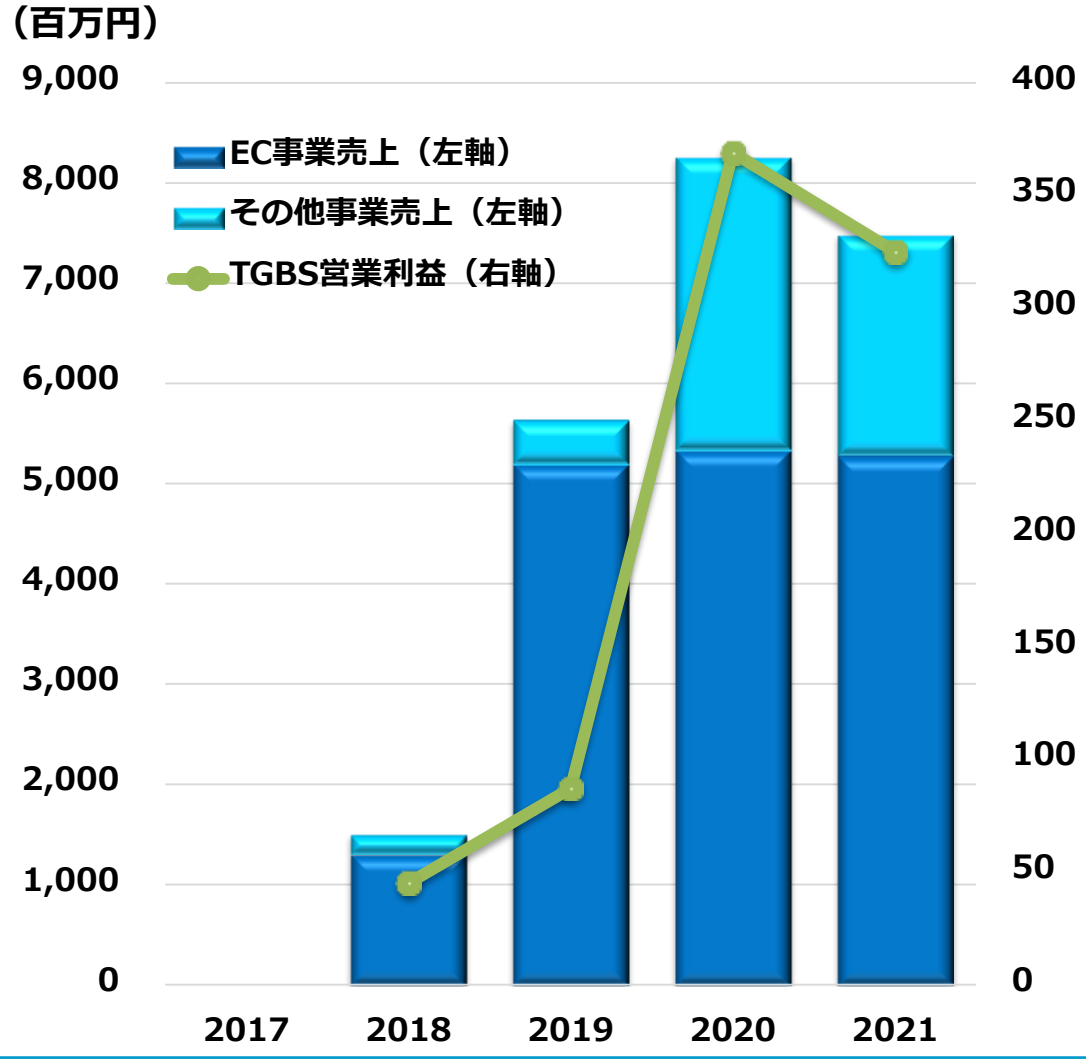


- 凸凹の業績推移だが売上・利益は着実に上昇
- PCR検査受託の大幅増加により、2021年3月期営業利益は過去最高益の2倍強となる7億45百万円まで拡大
- 新規事業及び事業シナジー創出を目的に、2021年4月1日に当社遺伝子改変マウス事業を安評センター、当社抗体事業を医化学創薬に事業譲渡

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

セグメント別業績概要：TGBS事業（事業開始4カ年推移）

4年間で売上高は70億～80億円、営業利益は3億円強の事業に成長



- 事業開始以降、売上高・利益金額は堅調に推移
- 重視する指標は投資利回り。４年間の投資総額は14.3億円、のれん償却前の獲得営業利益累計は10.2億円
- 2021年3月期はコロナ禍でその他事業売上減となったが、外出自粛による巣ごもり需要で利益率の高いEC事業売上が好調であった結果、事業部利益は前期比微減の3億25百万円を確保

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Ⅱ. 2022年3月期連結業績予想

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Consolidated Business Forecast for the Year Ending March 2022

2022年3月期 連結業績予想

- 2022年3月期は創薬支援事業の堅調な足元業績動向を踏まえ増収増益を予想
- 当期純利益の増益幅が営業利益等に比し少ないのは、2021年3月で繰越欠損金を全額消化したことに伴い、法人税等の税負担が今後増加する事に起因

単位：百万円	2022年3月期（通期予想）	2021年3月期（実績）	増減	
			百万円	%
売上高	**12,000**	11,046	953	8.6%
創薬支援事業	**4,300**	3,583	716	20.0%
TGBS事業	**7,700**	7,486	213	2.9%
（Ｅコマース）	5,000	5,283	▲283	▲5.4%
（その他）	2,700	2,202	497	22.6%
本社・連結調整	**-**	▲23	23	-
営業費用	**10,800**	10,152	647	6.4%
営業利益	**1,200**	893	306	34.3%
経常利益	**1,100**	891	208	23.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	**600**	546	53	9.8%

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Consolidated Business Forecast for the Year Ending March 2022

2022年3月期 連結業績予想：セグメント別

- 2022年3月期も創薬支援事業のPCR検査受託が連結営業利益を牽引すると予想
- 新型コロナウイルスの感染症拡大の場合、一般消費の低迷及び企業の設備投資計画の遅延等のリスクが想定されるが、TGBS事業全体としては堅調な推移を予想

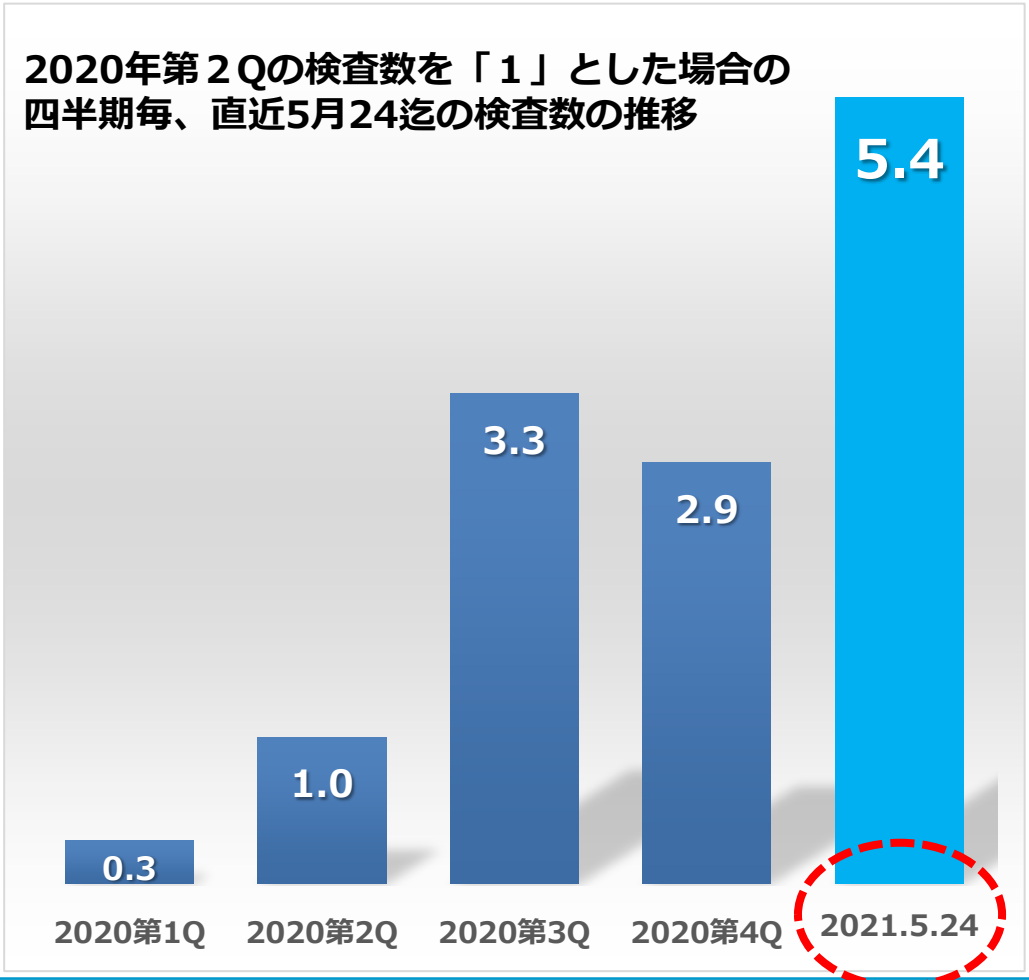
事業区分	2022年3月期(予想)		2021年3月期(実績)		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
創薬支援事業	**4,300**	**1,055**	3,583	745	716	309
TGBS事業	**7,700**	**315**	7,486	325	213	▲10
（Eコマース）	5,000	215	5,283	234	▲283	▲19
（その他）	2,700	100	2,202	91	497	8
本社・連結調整	**-**	**▲170**	▲23	▲177	23	7
合　計	**12,000**	**1,200**	11,046	893	953	306

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Consolidated Business Forecast for the Year Ending March 2022

2022年3月期 新型コロナウイルスPCR検査受託の動向

- 2021年1月～2月は北海道における陽性者数も減少傾向にあったが、3月以降、特に4月後半から陽性者数が増加傾向
- 上記を受け、連結子会社ジェネティックラボの検査数も増加傾向にあり、今週5月２４日時点で、昨年の第3四半期迄の累計数値を既に超過



- 検査能力増強のため、既にPCR検査機器の追加設置を手配済



- 来期業績予想の試算に当たり、ある程度予測可能な第１四半期迄の検査数については直近トレンド数値を反映、7月以降の検査数については保守的に見積り試算

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Ⅲ.トランスジェニックグループ

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

トランスジェニックグループ事業概要

**トランスジェニックグループは、
最先端のバイオテクノロジー技術で基礎研究～臨床試験・診断までのシームレスなサポートを提供する『創薬支援事業』と
幅広い事業分野を対象にコンサルティングとM&Aを展開する『TGBS事業』という
二つの両輪による、Hybrid型で持続的な成長を実現**

【グループ事業構図】

Trans Genic Inc. ：2021年4月1日に純粋持株会社に移行

創薬支援事業

NDRC　BSRC
Mediffom Inc.　Primmune Inc.
GeneticLab
医化学創薬株式会社

- 基礎探索・創薬研究から非臨床・臨床・診断まで網羅したシームレスな創薬支援サービスを展開
- ゲノム編集技術の他、糖鎖合成・解析等の最先端テクノロジーを保有

- 高収益だが、業績は凸凹に大きく変動しながら推移。また、事業部の業績拡大は、既存サービス拡充あるいは新規サービス開始で実現
- 業績拡大には、人・設備に対する多額の先行投資及び技術開発が必要

TGBS事業
（投資・コンサルティング事業）

TGBS　Lupex Japan Inc.
Outlet Plaza　GalaX
TGM　kizuki

- 高級食器・雑貨・家電等をECで販売
- 海外から硝子加工関連機器・消耗品の他、PCセキュリティー関連器具等を輸入し国内大手企業へ販売
- 事業承継コンサルティング

- 急激な外部環境変化がない限り売上規模及び利益率は安定。また、事業部の業績拡大は、事業承継案件を主とするM&Aで実現
- 業績拡大には、上記M&A資金を除き、特段大きな先行投資は不要

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

これまでの経営改革及び結果について

- **当社グループのこれまでの経営改革は、4年毎にステージを進化させて実行**
- **次期経営改革（＝ステージⅣ）についてもFY2022～2025の4年間を想定**

ご参考（これまでの改革目標及び結果）

ステージ	経営改革期間	改革目標	改革結果
Ⅰ	2010年3月期 ～ 2013年3月期 （4期間）	遺伝子改変マウス作製事業を柱とする当社事業の再構築及び収益構造の改善	単位：百万円 / 改革前 2009年3月 / 改革後 2013年3月 / 説明 売上高：324 / 704 / 倍増 営業利益：▲624 / ▲36 / 大幅改善
Ⅱ	2014年3月期 ～ 2017年3月期 （4期間）	M&Aを駆使した創薬支援事業グループの構築及び連結黒字構造の確立	単位：百万円 / 改革前 2013年3月 / 改革後 2017年3月 / 説明 売上高：704 / 2,302 / 約３倍増 営業利益：▲36 / 153 / 黒字構造確立
Ⅲ	**2018年3月期 ～ 2021年3月期 （4期間）**	**創薬支援事業のみに依存しない収益構造多様化を目的としたTGBS事業の開始及び連結収益基盤の強化・拡大**	**単位：百万円 / 改革前 2017年3月 / 改革後 2021年3月 / 説明** **売上高：2,302 / 11,046 / 約5倍増** **営業利益：153 / 893 / 約6倍増**

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

今後４年間（FY2022～2025）の位置づけ

当社は2021年4月1日に純粋持株会社に移行
持株会社体制の元、次の4年間は
企業価値拡大（経営理念の実現）に必要な
事業基盤強化施策を着実に実行する期間

Vision
経営理念

未来に資するとともに
世界の人々の健康と豊かな
暮らしの実現に貢献する

加速
2026年～2029年

- 拡大再投資の加速
- 配当性向の向上及び機動的自己株式の取得

実行

2022年～2025年

事業基盤強化に向けて、当面は下記の重点施策を優先する

- 設備投資（創薬支援事業）
- 高収益事業体の構築（創薬支援事業）
- TGBS事業（M&A)の推進

設計

2018年～2021年

- 創薬支援事業のみに依存しない事業多角化による収益構造の強化・安定

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

事業基盤強化に向けた重点施策

◆ 設備投資（創薬支援事業）



- ✓ 新型コロナウイルス検査能力増強に向け、PCR検査機器等に約1.5億円規模で投資実行
- ✓ 非臨床試験受託能力拡充のためLCMS増設、新規サービス開始に向け、動物用CT、脳波測定装置、コロナ治療薬評価用の呼吸・循環器装置等に約2億円規模で投資実行





◆ 高収益事業体の構築（創薬支援事業）





- ✓ グループ内組織再編効果の実現（20頁、21頁ご参照）
- ✓ 上記を実現するための研究開発の推進

設備投資及び研究開発投資については、連結事業収支の拡大を受け従前よりも規模を拡大し実行

◆ TGBS事業（M&A）の推進

グループ収益基盤の更なる安定性確保に向けて、これまでの投資方針に従い引き続きM&Aによる事業規模拡大を推進（22頁ご参照）

本事業は投資回収を行いつつ、かつ着実に事業規模拡大を進めており、今後も事業収支拡大を背景とした銀行借入調達等を原資にM&Aを実行



Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

事業基盤強化に向けた重点施策：高収益事業体の構築

㈱安評センターによる当社遺伝子改変マウス事業譲受

Trans Genic Inc.

高収益事業体構築に必要な、高付加価値サービス開発をグループ内再編で推進

（これまで）

Trans Genic Inc.



受託作製がメイン



Tgマウス（Mutaマウス）の販売

BSRC BioSafety Research Center



価格競争が激化

遺伝毒性試験（国内シェア1位）の受託

製薬・化学・食品企業

事業統合

（今後）

BSRC BioSafety Research Center



開発・供給事業を強化





Mutaマウス・疾患モデルマウス・ヒト化マウスの開発・供給



高付加価値試験メニュー開発

遺伝毒性試験・薬理薬効試験・安全性試験の受託

製薬・化学・食品企業

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

事業基盤強化に向けた重点施策：高収益事業体の構築

医化学創薬㈱による当社抗体事業譲受

高収益事業体構築に必要な、抗体創薬開発の強化・加速をグループ内再編で推進

再編後の MCP 医化学創薬株式会社

候補分子の探索 → 抗原デザインと合成 → 抗体取得 → POCデータの取得 → 導出






再編前 MCP 医化学創薬株式会社

（得意領域：抗原作製技術）

- ◆ Glycoblotting法に基づく疾患特異的候補分子決定
  - ✓ 糖鎖を選択的に捕捉
  - ✓ 疾患特異的糖鎖抗原の同定



- ◆ ノウハウに基づく糖ペプチド抗原のデザインと合成
  - ✓ 糖鎖・糖ペプチドを自在に合成
  - ✓ 糖アミノ酸ライブラリを保有
  - ✓ 独自の免疫方法を確立



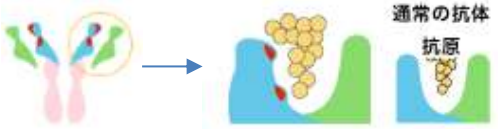
再編前 Trans Genic Inc.

（得意領域：抗体取得技術）

- ◆ GANP®マウスを活用した高親和性抗体の取得



- ✓ 突然変異が多く入り親和性や特異性が高い抗体の取得が可能



グループ企業で実施

NDRC　BSRC

GeneticLab

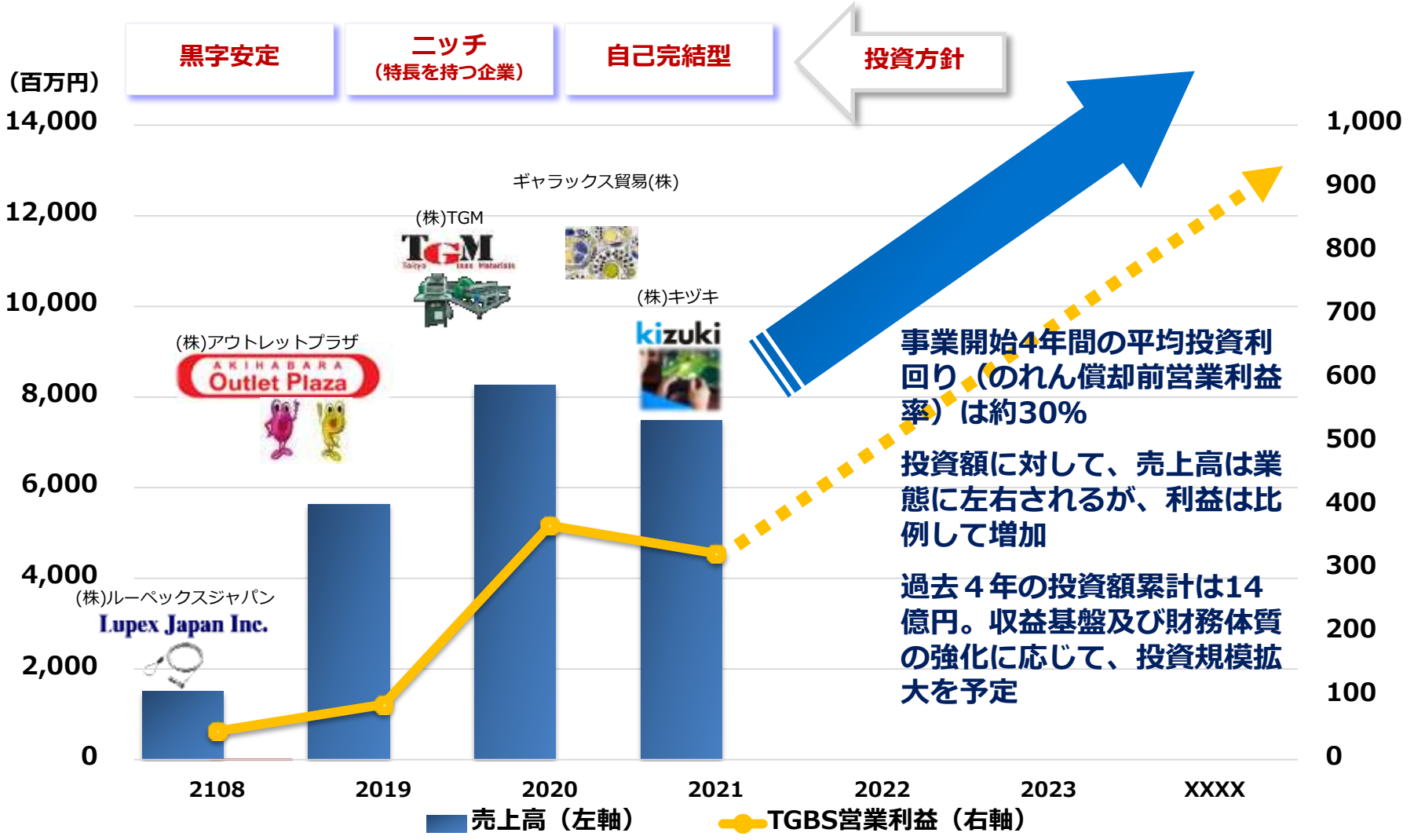
グループ内再編でキーテクノロジーを融合

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

事業基盤強化に向けた重点施策

TGBS事業（M&A）の推進

TGBS事業（M&A）については、今後も、これまでの投資方針に従い事業収支拡大に応じた投資を推進予定



Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Ⅳ.研究開発状況

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Overview of Research & Development Pipeline

モデルマウスの導入・開発状況

TransGenic Inc.

モデルマウス系統及び新規技術の開発
※自社または外部研究機関からの導入開発

約2年 / 約2年

ターゲット遺伝子 → KO or Tg → 表現型解析 → モデルとしての検証 → 販売 CRO

病態可視化マウス	小胞体ストレス可視化マウス	理研		個体販売中
	酸化ストレス可視化マウス	群馬大		個体販売中
	炎症可視化マウス	群馬大	日本・欧州特許査定	個体販売中
	生体ストレス可視化マウス	金沢医科大学		個体販売中
中枢神経系モデルマウス	アルツハイマー病モデルマウス	大阪市立大		受託サービス実施中
	認知症モデルマウス	(有)行動医科研		受託サービス実施中
	BDNF（脳由来神経栄養因子）遺伝子改変マウス	産総研		受託サービス実施中 個体販売準備中
メタボリックシンドローム系モデルマウス	NASHモデルマウス	東大		受託サービス実施中
	肥満抑制モデルマウス	TG社		個体販売中

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Overview of Research & Development Pipeline

モデルマウスの導入・開発状況

TransGenic Inc.

モデルマウス系統及び新規技術の開発
※自社または外部研究機関からの導入開発

約2年 約2年

ターゲット遺伝子 → KO or Tg → 表現型解析 → モデルとしての検証 → 販売 CRO

ヒト化マウス	肝臓ヒト化マウス	熊本大・TG社	技術移転実施中
	エクソンヒト化マウス	TG社	国際特許出願 受託サービス実施中
	ACE2ヒト化マウス (COVID-19研究用)	TG社	
疾患モデル	夜型モデルマウス	産総研	個体販売中
	アトピー性皮膚炎モデルマウス	兵庫医科大 三重大	受託サービス実施中 個体販売中
突然変異検出マウス	Mutaマウス	㈱日本医科学動物資材研究所	受託サービス実施中※ (遺伝毒性試験) ※(株)安評センター
がん移植用マウス	変異GFP, 変異Lucマウス	京大	個体販売中
マーカーマウス	赤色蛍光タンパク質発現マウス	TG	個体販売中

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Overview of Research & Development Pipeline

開発パイプライン状況：抗体・診断薬・治療薬



抗体製品の開発と応用		自社開発 外部研究機関からの導入開発
肝臓がんマーカー	アボット社	日本、アジア、欧州等20か国以上で販売中
尿中がんマーカー	九州大学等	ライセンス契約締結中 （中国企業、国内診断薬メーカー、テクノメディカ）
膵がんマーカー	国立がんセンター	中国企業とライセンス契約締結中 測定キット販売中
肺がんマーカー	国立がんセンター	有用性検証中 日本及び欧州で特許査定 国立がんセンターと共同研究契約締結
うつ病マーカー	産総研	測定キット販売準備中
乳がんマーカー	医化学創薬	有用性検証中
SARS-CoV-2 スパイクタンパク質抗体	医化学創薬	製薬企業向けに販売中

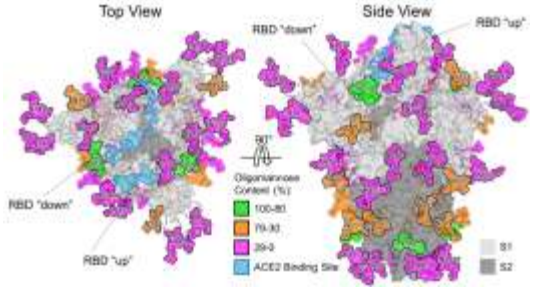
Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

SARS-CoV-2スパイクタンパク質に対する抗体開発について

◆SARS-CoV-2スパイクタンパク質※に対する抗体開発の概要

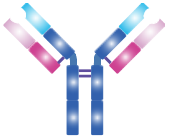
新型コロナウイルスの表面にあるスパイクタンパク質の「糖鎖結合領域」に結合する抗体を取得し、イムノクロマト法による簡易検査キットや治療薬開発を目指す。
現在、抗体の取得に成功し製薬企業向けに抗体販売中。

※SARS-CoV-2スパイクタンパク質



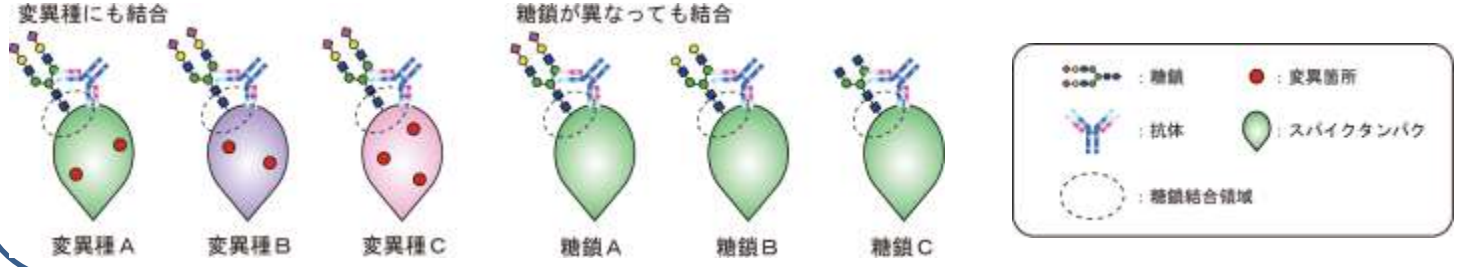
- ACE2と結合し、宿主に侵入
- 多数の糖鎖(N-結合型)で修飾
- 糖鎖によってヒト免疫監視機構から回避
- 抗原性のある部分を糖鎖で防御＝Glycan Shield
- 糖鎖修飾部位は変異が生じにくい

糖ペプチド抗原を利用した「ユニバーサル抗体」の取得



抗原：変異が生じにくい糖鎖を含む領域を標的
→　経験とノウハウに基づいた抗原糖ペプチドデザイン＆合成

抗体の特長：①糖鎖とタンパク部分の両方をエピトープとして認識
②糖鎖構造が異なっても結合（ユニバーサル抗体）



Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.

Trans Genic Inc.

～人々の健康と豊かな暮らしのために～

https://www.transgenic.co.jp

Copyright© TransGenic Inc. All Rights Reserved.